

News Release

2026 年 6 月 5 日

会社名 武田薬品工業株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO クリストフ・ウェバー
(コード番号 4502 東証プライム市場)
報道関係問合せ先 ジャパンコミュニケーションズ
三浦 麻衣子 080-3202-5548
E-mail: maiko.miura@takeda.com

俳人・夏井いつき先生が審査員長
新型コロナウイルス感染症をテーマとした俳句コンテストを開催
「暮らしを守る コロナの学び 未来へつなぐ俳句コンテスト」
2026 年 6 月 5 日(金)より募集開始



審査員長の俳人
夏井いつき先生



当社は、俳人・夏井いつき先生を審査員長に迎え、読売新聞社との共催により、新型コロナウイルス感染症をテーマとした「暮らしを守る コロナの学び 未来へつなぐ俳句コンテスト」の募集を、2026 年 6 月 5 日(金)より開始します。本コンテストは、俳句を通じて、一人でも多くの方に新型コロナ感染症の「今」を知っていただくとともに、これまでの経験を生かし、ご自身やご家族の暮らしを守るためにできることを社会全体で考える機会とすることを目的としています。本コンテストは読売新聞社との共催により実施します。

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の 5 類感染症に移行してから丸 3 年が経ちました。しかし、厚生労働省の人口動態統計によれば、2024 年の年間死亡者数は、インフルエンザによる死亡者数の 10 倍以上です^{*1}。特に体力や免疫機能が落ちやすい高齢者にとっては、油断できない「身近なリスク」の一つと言えます^{*2}。自分自身だけでなく、ご家族の暮らしを守るためにも手洗いやマスクの着用、換気や三密(密集・密接・密閉)の回避、良い生活習慣を心がけること^{*3}、感染や重症化への備えとしてワクチン接種^{*4}をするなど、基本的な感染対策を継続していくことが重要です。

こうした背景を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の経験を通じた学びを改めて社会で考える機会として、今回、「新型コロナ感染症の経験とこれからのわたしたち」をテーマに、新型コロナウイルス感染症の経験や対策の知恵、平時の暮らしのありがたさ、この機に伝えたい思いなどを「五・七・五」の俳句で表現いただくコンテストを開催します。ご自身やご家族の暮らしを守るためにできることを見つめ直し、今だから伝えたい思いを込めた俳句を募集します。

俳人として幅広く活躍されている夏井いつき先生を審査員長として、感染症の専門家である、国際医療福祉大学医学部感染症学講座 代表教授/国際医療福祉大学成田病院感染症制御部 部長 松本 哲哉先生、関西医科大学内科学第一講座 呼吸器感染症・アレルギー科 教授/関西医科大学附属病院 感染制御部 部長 宮下 修行

先生、琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科)教授 山本 和子先生を審査員にお迎えします。

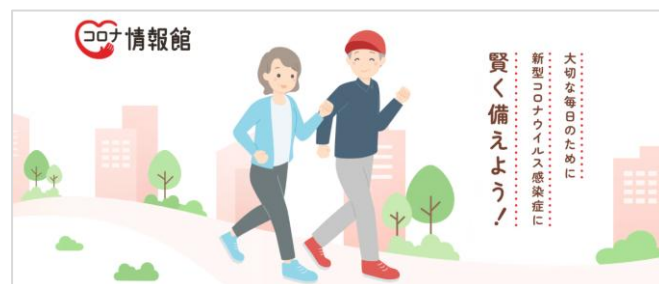
本コンテストは、2026 年 6 月 5 日(金)より募集を開始し、応募期間は 2026 年 7 月 5 日(日)までとなります。また受賞作は、「結核・呼吸器感染症予防週間」に合わせ、2026 年 9 月下旬頃に読売新聞オンライン特設ページにて発表を予定しています。

【「暮らしを守る コロナの学び 未来へつなぐ俳句コンテスト」 概要】

- 共 催 : 武田薬品工業株式会社、読売新聞社
- テ ー マ : 新型コロナウイルス感染症の経験と、これからのわたしたち
- 募 集 内 容 : 新型コロナウイルス感染症の経験や対策の知恵、
平時の暮らしのありがたさ、この機に伝えたい想いなどを表現した俳句
日常生活の中での気づきや共感、希望や前向きなメッセージが感じられる作品のご投句をお待ちしています。
※五・七・五の形式で作成してください。
※1 回のご応募で 3 作品まで。ペンネームでの応募可。
※俳句に込めた思いや背景、コメントもあれば添えてください。
※本コンテストのご応募には、「[応募に関するご注意](#)」をご確認いただき、
著作権や個人情報の取り扱い等に同意いただく必要があります。
- 応 募 方 法 : 読売新聞オンライン[特設ページ](#)にて詳細をご確認の上、
サイト内「応募フォーム」よりご応募ください。
夏井いつき先生による「作り方アドバイス」も公開中。
- 募 集 期 間 : 2026 年 6 月 5 日(金)～2026 年 7 月 5 日(日)23:59 まで
- 結 果 発 表 : 2026 年 9 月下旬予定(読売新聞オンライン特設ページ)
- 賞 品 : グランプリ 1 名 商品券 5 万円、準グランプリ 2 名 商品券 2 万円、
審査員特別賞 3 名 商品券 1 万 5 千円、佳作 3 名 商品券 5 千円
※未成年の場合は QUO カードの配布による賞品の授与を予定しています。
- 参 加 賞 : 抽選で 20 名 夏井いつき先生のサイン本
- 審 査 員 長 : 俳 人 夏井いつき先生
- 審 査 員 : 国際医療福祉大学医学部感染症学講座 代表教授
国際医療福祉大学成田病院感染制御部 部長
松本 哲哉先生
関西医科大学内科学第一講座 呼吸器感染症・アレルギー科 教授
関西医科大学附属病院 感染制御部 部長
宮下 修行先生
琉球大学大学院医学研究科 感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科)教授
山本 和子先生
- 問い合わせ先: 未来へつなぐ俳句コンテスト事務局
TEL:06-6364-9005 Mail:jimukyoku@oys.jp

【参考情報:「コロナ情報館」について】

武田薬品が運営する疾患啓発サイト「コロナ情報館」では、新型コロナウイルス感染症の症状、感染・重症化のリスク、治療と治療費、発症と重症化を防ぐ健康習慣、ワクチンの最新情報などの提供を行っています。
(詳しくは[こちらから](#))



＜武田薬品について＞

武田薬品工業株式会社 (TSE: 4502/NYSE: TAK) は、世界中の人々の健康と、輝かしい未来に貢献することを目指しています。消化器系・炎症性疾患、希少疾患、血漿分画製剤、オンコロジー(がん)、ニューロサイエンス(神経精神疾患)、ワクチンといった主要な疾患領域および事業分野において、革新的な医薬品の創出に向けて取り組んでいます。パートナーとともに、強固かつ多様なパイプラインを構築することで新たな治療選択肢をお届けし、患者さんの生活の質の向上に貢献できるよう活動しています。武田薬品は、日本に本社を置き、自らの企業理念に基づき患者さんを中心に考えるというバリュー(価値観)を根幹とする、研究開発型のバイオ医薬品のリーディングカンパニーです。2 世紀以上にわたり形作られてきた価値観に基づき、社会における存在意義(パーパス)を果たすため、約 80 の国と地域で活動しています。詳細については <https://www.takeda.com/jp/> をご覧ください。

＜重要な注意事項＞

本注意事項において、「ニュースリリース」とは、本ニュースリリースに関して武田薬品工業株式会社(以下、「武田薬品」)によって説明又は配布された本書類並びに一切の口頭のプレゼンテーション、質疑応答及び書面又は口頭の資料を意味します。本ニュースリリース(それに関する口頭の説明及び質疑応答を含みます)は、いかなる法域においても、いかなる有価証券の購入、取得、申込み、交換、売却その他の処分の提案、案内若しくは勧誘又はいかなる投票若しくは承認の勧誘のいずれの一部を構成、表明又は形成するものではなく、またこれを行うことを意図しておりません。本ニュースリリースにより株式又は有価証券の募集を公に行うものではありません。米国 1933 年証券法の登録又は登録免除の要件に基づいて行うものを除き、米国において有価証券の募集は行われません。本ニュースリリースは、(投資、取得、処分その他の取引の検討のためではなく)情報提供のみを目的として受領者により使用されるという条件の下で(受領者に対して提供される追加情報と共に)提供されております。当該制限を遵守しなかった場合には、適用のある証券法違反となる可能性があります。

武田薬品が直接的に、又は間接的に投資している会社は別々の会社になります。本ニュースリリースにおいて、「武田薬品」という用語は、武田薬品及びその子会社全般を参照するものとして便宜上使われていることがあります。同様に、「当社(we, us 及び our)」という用語は、子会社全般又はそこで勤務する者を参照していることもあります。これらの用語は、特定の会社を明らかにすることが有益な目的を与えない場合に用いられることもあります。

＜将来に関する見通し情報＞

本ニュースリリース及び本ニュースリリースに関して配布された資料には、武田薬品の見積もり、予測、目標及び計画を含む武田薬品の将来の事業、将来のポジション及び業績に関する将来見通し情報、理念又は見解が含まれています。将来見通し情報は、「目標にする(targets)」、「計画する(plans)」、「信じる(believes)」、「望む(hopes)」、「継続する(continues)」、「期待する(expects)」、「めざす(aims)」、「意図する(intends)」、「確実にする(ensures)」、「だろう(will)」、「かもしれない(may)」、「すべきであろう(should)」、「であろう(would)」、「かもしれない(could)」、「予想される(anticipates)」、「見込む(estimates)」、「予想する(projects)」、「予測する(forecasts)」、「見通し(outlook)」などの用語若しくは同様の表現又はそれらの否定表現を含むことが多いですが、それに限られるも

のではありません。これら将来見通し情報は、多くの重要な要因に関する前提に基づいており、実際の結果は、将来見通し情報において明示又は暗示された将来の結果とは大きく異なる可能性があります。その重要な要因には、日本及び米国の一般的な経済条件並びに国際貿易関係に関する状況を含む武田薬品のグローバルな事業を取り巻く経済状況、競合製品の出現と開発、税金、関税その他の貿易関連規則を含む関連法規の変更、臨床的成功及び規制当局による判断とその時期の不確実性を含む新製品開発に内在する困難、新製品及び既存製品の商業的成功の不確実性、製造における困難又は遅延、金利及び為替の変動、市場で販売された製品又は候補製品の安全性又は有効性に関するクレーム又は懸念、新規コロナウイルス・パンデミックのような健康危機、温室効果ガス排出量の削減又はその他環境目標の達成を可能にする武田薬品の環境・サステナビリティに対する取り組みの成功、人工知能(AI)を含むデジタル技術の統合をはじめとする、業務効率化、生産性向上又はコスト削減に向けた武田薬品の取り組み、その他の事業再編に向けた取り組みが、期待されるベネフィットに寄与する程度、武田薬品のウェブサイト(<https://www.takeda.com/jp/investors/sec-filings-and-security-reports/>)又は www.sec.gov において閲覧可能な米国証券取引委員会に提出した Form 20-F による最新の年次報告書並びに武田薬品の他の報告書において特定されたその他の要因が含まれます。武田薬品は、法律や証券取引所の規則により要請される場合を除き、本ニュースリリースに含まれる、又は武田薬品が提示するいかなる将来見通し情報を更新する義務を負うものではありません。過去の実績は将来の経営結果の指針とはならず、また、本ニュースリリースにおける武田薬品の経営結果及び情報は武田薬品の将来の経営結果を示すものではなく、また、その予測、予想、保証又は見積もりではありません。

以上

- ※1. 厚生労働省 令和 6 年(2024)人口動態統計月報年計(概数)の概況 第 6 表 死亡数・死亡率(人口 10 万対)、死因簡単分類別
- ※2. 厚生労働省 第 49 回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード(令和 3 年 8 月 25 日)資料 4-3 新型コロナウイルス感染陽性者の重症化リスク因子への対応等
- ※3. 厚生労働省 第 118 回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード(令和 5 年 3 月 8 日) 資料 3-9
- ※4. 厚生労働省 新型コロナワクチンの有効性・安全性について